



竹中芳弘 議員

道路整備計画は



狭く、曲がりくねって危険（片山北）

町長 国道417号線は、信号の多さや、交通量、片側1車線、曲がりの多いことなどから、国道の機能に欠けている。今便利なことから、西幹線道路の利用が急速に増えている。しかし片山北の集落内道路は、見通しが悪く、狭くて危険だ。「道の駅池田温泉」付近か、ふれあい街道からの道路計画は出来ないか。

町長

都市計画の街路事業として指定を受けたことがある。政権交代や、県の財政も厳しい中、道路関係の予算が非常に

少なくなっている。時間のかかる問題だが、県と調整して進めていく。

ふれあい街道に大型観光バスを通して、観光に力を入れる考えですが、サイクリング・ハイキングで利用する人もある。歩道や展望台、駐車場を設ける考えはあるか。

町長

昭和43年農林省予算をもらい、農道でスタートした。全長で6.3kmあつて観光道路として県に調査してもらいたいと働きかけている。部分的に側道をつくったり、整備してきたい。又展望場所も考えている。

東幹線道が次第に出来てきた。町長は、東地区での企業誘致に積極的な考えですが、連絡道路は十分な巾が必要と考えるがどうか。

町長

都市計画の街路事業計画に入っている。ゲンキーの所から東へ幹線部分に歩道を考えたい。短時間で東海環状に入る道路計画が必要だ。

ハリヨを池田町の魚に再度問う

昭和41年清水池一帯のハリヨが県の天然記念物に指定された。絶滅希少生物として区民一体となつて、清掃や水環境の保全に努めている。町民に関心と、誇りを持つてもらうために町の魚としての制度を望む。

町長

池田町は山桜を町の木に、花はお茶の花と昭和48年に、一般公募して決めた。今後環境条例作成のプロセスの中で、一般公募して、決めたい。来年の国体で全国にPR出来たらい。



営巣作りと汚土撤去（中川）